

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

墨江小学校	学校
-------	----

児童数	78
-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	14.43	21.85	30.80	43.12	65.27	8.82	159.62	25.44	56.04
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	14.31	19.83	33.77	38.18	44.47	9.58	142.20	13.20	54.38
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

結果の概要

- 体力合計点は、男女とも大阪市平均、全国平均を上回っている。特に男子は、全国平均より3ポイント以上も高い結果となっている。
- 「運動やスポーツテストをすることは好きですか」という質問に対して、肯定的に回答している割合は、男子96.4%、女子79.1%であった。
- 1週間の総運動時間が60分未満という児童の割合は、男子12%、女子16.2%であった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

1年生から継続して体力調査（スポーツテスト）を実施してきたことが、高い体力合計点として現れてきた。特にシャトルランのポイントが大阪市平均や全国平均よりも極めて高く、業間かけあしなど学校全体で取り組んできたことが成果として現れている。握力や長座体前屈は、大阪市平均や全国平均よりも低いため、体育科の体ほぐし運動や鉄棒運動などを充実させ、これらの能力も上昇させていきたい。

1週間の総運動時間が60分未満という児童の割合は、大阪市平均や全国平均とほとんどかわらなかった。運動が好きになることが、この割合を減らすことになると考える。休み時間などでできる遊びを紹介することで、運動が好きになる児童の割合を増やしていきたい。

